

- ゲーム志向
低遅延処理
- QuickSyncVideo
対応
- アナログRGB
対応
- 1080p
60p対応
- スルー出力機能
- nVidia社
NVENC対応
- USB3.0専用
- PC-9801/X68000
映像対応

USB 3.0で FULL HD映像をキャプチャー!

- USB3.0に対応(USB3.0専用)。高速なデータ転送なので、1080p(60p)をキャプチャー可能。
- USB3.0のケーブルでパソコンと接続可能なので、ノートパソコンにも接続できます。
- こだわりの方のためにスルー出力端子を標準装備。低遅延のテレビと合わせてゲームも快適プレイ(キャプチャー時のプレビュー画面も低遅延であるためゲームのプレイは可能)。
- USB3.0(900mA)でのバスパワー動作が可能。
- intel社Quick Sync VideoやnVidia社NVENCに対応しているため、H.264形式での録画はCPU負荷を低減可能。



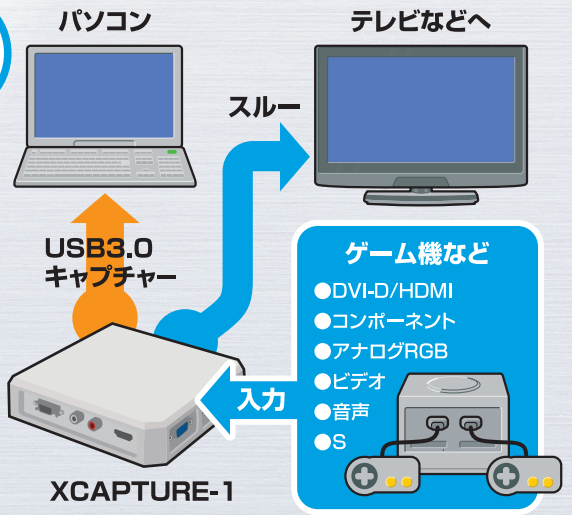
外付けモデル
ノート型パソコン
デスクトップ型パソコン
両対応

USBでも、できる!
3.0ならできる!

対応機種
OS

- Windows7SP1/8/8.1/10対応(32bit/64bit)
- intel社CPU 第2世代Core iシリーズ以降に対応(USB3.0端子を持つ機種)

接続概要



USB3.0 HD CAPTURE UNIT **USB3.0専用** **XCAPTURE-1**

USB3.0 HDキャプチャー・ユニット
価格：オープン

XCAPTURE-1 N DP-3913549 JAN CODE 4961997001882 ご注意:2015年よりJAN CODE、DP型式が改定されました。

※ビデオ/Sビデオや、インターレース映像(480i/1080i)の映像入力の場合、プログレッシブ映像に比べ、プレビュー表示が遅延します。
 ※パソコンの処理能力や利用環境によってプレビュー表示の遅延が増加する場合があります。
 ※intel社、またはRenesas(ルネサス)社のUSB3.0ホストコントローラーを内蔵したパソコンでご利用ください。
 ※本製品はソフトウェア圧縮に対応した製品です。このため、録画時のフレームレート(fps)は固定ではありません。録画時のフレームレートはパソコンの処理能力に依存します。
 ※製品の仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

ご注意:本機はUSB3.0専用です。USB 1.1やUSB2.0では使用できません。

XCAPTURE-1の機能

XCAPTURE-1 (エックスキャプチャーワン) はパソコンに映像をキャプチャー (静止画または、動画で録画) する装置です。パソコンのUSB3.0端子に接続できるため、デスクトップパソコン、ノートパソコンどちらでも使用できます。

SD映像 (480i/p) だけでなく、HD映像 (720p/1080i/1080p) のキャプチャーも可能です。
USB3.0の高速なデータ転送を利用することにより、キャプチャー時のプレビュー映像も比較的低遅延 (注1) であるため、特にゲーム映像のキャプチャーに適しています。さらにスルー出力も搭載しておりますので、入力された映像を遅延無くテレビなどにスルー出力可能です (注2)。

ゲーム映像を録画しながらゲームプレイも快適に行いたいという、こだわりのゲームユーザーの方にもお勧めです。
注1: パソコンの性能や利用環境によって遅延が大きくなる場合があります。
注2: スルー出力に接続したテレビの性能により遅延する場合があります。

GPUによるエンコード支援で録画時のCPU負担を大幅に低減、快適な録画を実現

本機はソフトウェア圧縮方式のキャプチャーボードであるためCPUを使用して映像をH.264形式に圧縮して録画しますが、付属のCPUに大きな負担のかかる処理であるため最新のパソコンでも処理能力が低下しますが、圧縮の録画アプリ「VideoKeeper2」ではintel社Quick Sync Videoや、nVIDIA社NVENCに対応しているため、CPUの負担を低減できます。録画時も快適なパソコン操作が可能となります。

映像機器やゲーム機との接続と表示に関する注意事項

- ※ EDID 解像度情報は本機に内蔵のもの優先されます。スルー出力側の表示装置 (ディスプレイなど) の EDID 解像度情報は使用しません。本機のHDMI端子やアナログRGB端子にパソコンを接続した際、パソコンからは本機がデジタルテレビとして認識されます。このためパソコン側のEDID解像度認識の差異によって特定の解像度を利用できなかったり、スルー出力に接続したディスプレイに表示できない場合があります (特にパソコン特有の解像度を持つディスプレイにはスルー出力が映らなくなる可能性があります)。
- ※ HDMIのCEC機能はご利用いただけません。
- ※ スルー出力はパソコンの電源がONの時、アプリケーションの制御が行われているときのみ使用可能です。
- ※ 本機に入力可能なアナログRGB信号はセパレート同期 (Hsync、Vsync) です。複合同期信号 (Csync) の入力には対応しておりません。このため、旧型ゲーム機のアナログRGB信号 (21ピン端子) を入力する際は、別売のXSYNC-1をご利用ください。

●仕様

電源	USB3.0端子より給電 (5V,900mA)
対応機種	対応パソコン: USB3.0端子を持つPC/AT互換機 ※「必須環境」と「推奨環境」を参照のこと。 ※intel社またはRenesas (ルネサス) 社のUSB3.0ホスト・コントローラーICを搭載したパソコンに対応いたします。
接続	USB3.0 Standard-B 5Gbps ※USB 1.1, USB2.0には未対応です。
データフォーマット	YUY2
圧縮方式	ソフトウェアによる圧縮: H.264形式 (音声はAAC) QuickSyncVideo/NVENC対応 非圧縮: AVI形式 (音声はPCM) ※付属のアプリケーションVideoKeeper2にて対応。
静止画	BMP/JPEG
音声入力	アナログ ステレオ2ch: RCA (L/R) (ビデオS使用時は複合端子より入力) デジタル LinearPCM 2ch 44.1kHz/48kHz: HDMI端子より入力
映像入力/スルー出力	ビデオ (RCA) 1Vp-p 75Ω NTSC/PAL
	Sビデオ (4pin miniDIN) Y信号: 1Vp-p (75Ω) C信号: バースト信号部で0.286V (75Ω) NTSC/PAL
	コンポーネント Y: 1Vp-p (75Ω), Pb/Pr: 0.7Vp-p (±350mVp-p) (75Ω)
	アナログRGB (15pin miniD-SUB) RGB信号: 75Ω, 0.7Vp-p 同期信号: セパレート方式 (TTLレベル)
HDMI (19pin TypeA) HDMI信号 HDCP未対応 帯域幅25MHz~148.5MHz, TMDSシグリング未対応	
付属アプリケーション	ビデオキーパー2 (VideoKeeper2)

●キャプチャー可能な映像の入力対応解像度 (弊社アプリケーション使用時)

XCAPTURE-1は下記の信号を入力してキャプチャーすることができます。

	ビデオ/S	コンポーネントビデオ	HDMI	アナログRGB (セパレート同期)
NTSC 240p (60p) / PAL 288p (50p)	●※7	●	●	●※3
NTSC 480i (60i) / PAL 576i (50i)	●	●	●	●※3
PAL M (60i)	●	●	●	●
PAL60 (60i)	●	●	●	●
480p (60p) / 576p (50p)	●	●	●	●
720p (60p) / 50p	●	●	●	●
1080i (60i) / 50i	●	●	●	●
1080p (24p) ※1	●	●	●	●
1080p (60p) / 50p	●	●	●	●
パソコン解像度	640×400 (56Hz) ※2	●	●	●
	640×480 (60Hz)	●	●	●
	720×480 (60Hz) ※4	●	●	●
	768×512/512×512 (55Hz) ※10	●	●	●
	800×600 (60Hz)	●	●	●
	1024×600 (60Hz) ※8	●	●	●
	1024×768 (60Hz)	●	●	●
	1280×720 (60Hz) ※5	●	●	●
	1280×768 (60Hz) ※8※9	●	●	●
	1280×1024 (60Hz)	●	●	●
1360×768 (60Hz) ※8※9	●	●	●	
1440×900 (60Hz)	●	●	●	
1920×1080 (60Hz) ※6	●	●	●	

- ※1: 1080p (24p) 映像は他社DirectShow対応アプリケーションでは正しく利用いただけません。弊社のアプリケーションでのみ対応可能です。なお、パソコンの24p (24Hz) 映像に関しては正しく表示できないことがあります。
- ※2: NEC社PC-9801UM/VMM以降の機種で、水平同期周波数24kHzのアナログRGB信号 (D-SUB 15ピン) に対応いたします。接続には端子の変換アダプターが必要です。
- ※3: 別売のXSYNC-1を使用し入力可能。
- ※4: 480p (60p) と同等の解像度として認識します。
- ※5: 720p (60p) と同等の解像度として認識します。
- ※6: 1080p (60p) と同等の解像度として認識します。XBOX360をRGB接続 (VGAケーブル) で接続した場合は対応できません。
- ※7: 240pは480と認識されるため、最大25fpsでキャプチャーされます。288pは576と認識されるため、最大25fpsでキャプチャーされます。
- ※8: この解像度は本機のEDIDに解像度情報が無いため、パソコンでは使用できません。弊社の指定する機器の映像のみキャプチャー可能です。
- ※9: Xbox360にVGAケーブルを使用し接続した際にも使用可能。ただし、この解像度は本機のEDIDに解像度情報が無いため、HDMIでの接続の際、Xbox360では、この解像度は利用できません。また、パソコンとの接続ではこの解像度を使用できないが、スケーリング (仮解像度) での表示となります。
- ※10: SHARP社X69000の標準解像度にも対応します。特殊な解像度を持つゲームなどの映像を入力すると、表示できなかったり、表示位置が変形などの症状が発生し、正常にキャプチャーできないことがあります。
- ※パソコン映像ではキャプチャー時に表示位置が数ピクセル (数ドット)、ズレることがあります。
- ※640×480 (60Hz) の解像度と、480p (720×480) の解像度は正しく識別できない場合があります。
- ※ビデオ入力とSビデオ入力、PAL MとPAL60に対応していますが、これらの映像方式での疑似インターレース (ノンインターレース [240p]) 映像は動作を確認しておりません。
- ※コンポーネントビデオ入力時は、PAL MとPAL60はNTSC (480i/240p) と信号が共通しているため、NTSCとの違いを自動で識別できません。このため、コンポーネントビデオ入力からPAL MやPAL60映像を入力された際の正常な動作は保証いたしません。
- ※監視カメラやマイクロスコープの映像信号は、特殊な信号のものがあり、周波数や波長などの症状から、上記の解像度でも表示できない場合があります。
- ※上記対応解像度であっても、水平同期周波数や垂直同期周波数の違いにより、キャプチャーできない場合があります。

事前にUSB3.0のホストコントローラーをご確認ください

ホストコントローラーはintelかRenesas (ルネサス) が必要
USB3.0をご利用の際は、互換性の高いホストコントローラーICの使用を推奨します。intel社チップセット内蔵、またはRenesas社 (ルネサス) のホストコントローラーは動作が安定しているため安心してキャプチャーを行うことができます。
Windowsのデバイスマネージャのデバイスリストに下記のデバイスがあることをご確認ください。
「インテル(R)USB3.0 eXtensibleホスト・コントローラー」 または 「Renesas Electronics USB 3.0 Host Controller」
弊社では、その他のメーカーのUSB3.0ホストコントローラーでの動作は保証しておりません。

事前にUSB3.0端子の利用状況やUSB Hub (ハブ) の有無をご確認ください。

USB3.0端子は5Gbpsの転送速度に対応しており、本機でも、この高速な転送速度が必要で、パソコンの仕様上の制限などによりUSB3.0のホストコントローラー一つに対して5Gbpsとなり、パソコンに複数のUSB3.0端子が付いている場合、帯域を分け合って使用しています。帯域が狭くなる転送速度が低下するため、本機を使用する際、他の機器を取り外さなければならない場合があります。また、USB Hub (ハブ) を使用すると転送速度が低下するためUSB Hub (ハブ) は使用しないでください。
※パソコン内部 (マザーボード) にUSB Hub (ハブ) を搭載している機種もありますのでご注意ください。
<DELL社のパソコンに関して>
DELL社のデスクトップパソコンでintel社H81チップセットを搭載した機種ではUSB3.0にUSB2.0のHubを接続しているものがあります。この様なパソコンではUSB3.0の5Gbpsの帯域を利用できないため、本機は正常に動作しません。

- ※プレビュー映像は比較的低遅延ですが、なんらかの原因でパソコン側のCPU処理が著しく低下している場合はデータ転送速度が低下し、遅延が大きくなる場合があります。
- ※著作権保護機能 (HDCPなど) で保護された信号のキャプチャーやスルー出力はできません。このため、BSCS地デジチューナー、Blu-ray/DVDレコーダーやプレイヤー、SONY社PlayStation3、及びApple社iPhone/iPadなど携帯機器のHDMI信号はキャプチャーできません。また、アナログ信号においても著作権保護信号が含まれる映像信号のキャプチャーやスルー出力はできません。詳しくは弊社Webページにてご確認ください。
- ※HDMIおよびアナログRGBの1024x600, 1280x768, 1360x768各解像度は本機のEDIDの解像度情報に含まれないため、EDIDを使用しない一部の機器 (特殊なゲーム機など) の信号のみ入力可能です。また、接続する機器によっては対応解像度がすべて利用できるとは限りません。

●ご利用に必要なパソコンの性能

必須環境

- 対象パソコン: USB3.0端子を持つデスクトップ型パソコン、及びノート型パソコン
- CPU: intel社第2世代Core iシリーズ以降で、標準クロック2GHz以上の処理能力を持つ機種
- チップセット: intel社純正チップセット
- ストレージ: シリアルATA2 (SATA300 [3Gbps] 以上) で120Gbyte以上のハードディスクを搭載していること (ドライバーとアプリケーションのインストールには500Mgbyte程度の空き容量が必要) Windowsが快適に動作する空き容量と、録画可能な空き容量があること
- 光学ドライブ: CD-ROMやDVD-ROMなど、CD-ROMを読み取り可能な光学ドライブが必要です (ドライブインストール用)
- 接続端子: USB3.0の空き端子が1つ有ること (他のUSB3.0端子を使用していないこと。USB Hubを使用していないこと。)

- メインメモリー: DDR3 SDRAM 4Gbyte以上
- ビデオ性能: Direct X 11 以上に対応したグラフィック機能
- ディスプレイ: 1024×768Pixel (ドット) 以上の解像度
- 対応OS: Microsoft社 Windows7SP1/8/8.1/10 (32bit/64bit)
- intel社またはRenesas (ルネサス) 社のUSB3.0のホスト・コントローラーが必要で、Error社、ASMedia社、FrescoLogic社、群臣 (VIA) 社、AMD社製のUSB3.0ホスト・コントローラーでの動作は保証しておりません。ご購入前にご利用のパソコンのWindowsのデバイスマネージャから、USB3.0ホスト・コントローラーのメーカーをご確認ください。
- ※デスクトップパソコンにUSB3.0の拡張ボードを取り付けて増設している場合、ボードを接続しているPCI ExpressスロットがPCI Express Gen2 (Rev.2 [SGT5]) 対応であることをご確認ください。PCI ExpressスロットがGen1 (Rev.1) 対応の場合はUSB3.0の高速な転送速度をご利用いただけません。高解像度 (1080p (60p) など) で正常にキャプチャーができない場合があります。
- ※スレーブにSSD (Solid State Drive) を使用したパソコンでキャプチャーすると、「画面がちらつく」、「高性能なパソコンなのにfps値 (フレームレート) が上がらない」などの症状が発生することがあります。
- SSDではドライブへの書き込み速度が安定しない場合があります。ハードディスクの利用を推奨します。
- ※ノートパソコンで、ExpressCard/32またはExpressCard/54用の拡張ボードにて増設されたUSB3.0端子には対応できません。ExpressCard/32またはExpressCard/54スロットの転送速度は2.5Gbpsであるため、本機でもとされる5Gbpsの転送速度を得ることができません。
- ※本機に入力可能なアナログRGB信号はセパレート同期 (Hsync、Vsync) です。複合同期信号 (Csync) の入力には対応しておりません。このため、旧型ゲーム機のアナログRGB信号 (21ピン端子) を入力する際は、別売のXSYNC-1をご利用ください。
- ※USB3.0の認識を安定させるため、USB3.0ケーブルでの動作保証はいたしません。
- ※USB2.0/USB1.1には対応しておりません。
- ※AMD社のCPUやチップセットを搭載しているパソコンでは、Renesas社のUSB3.0ホストコントローラーを使用した場合でも一部機能が安定し動作しなかったり、動作が不安定になる場合があります。
- ※サーバーアプリケーションのOSでの動作は確認しておりません。

- ※必須環境は480p (60p) 映像を平均的に59fps以上で快適にキャプチャーできるものです。また、この環境は、付属のコーデックとアプリケーションを使用し、H.264形式での録画を前提とした物です。他のコーデックやアプリケーションを使用した場合は、上記より高いパフォーマンスを必要とする場合があります。
- ※USB3.0のホストコントローラーの世代や種類によって若干fpsが変化する場合があります。
- ※メインメモリーは2Gbyteでも動作しますが、動作が不安定になる場合があります。
- ※USBハブは使用しないでください。
- ※BIOSの設定でCPUの「C1E」機能が設定可能な場合は「Off (Disabled)」に設定してください。
- ※スレーブにスレーブ機能使用時の動作は保証いたしません。ご利用お断りします。
- また、パソコンのBIOS設定で「DeepSleep (S4またはS4-S5)」を「Off (Disabled)」に設定することをお勧めします。
- ※Windows8.1/10 は弊社Webページよりドライバーをダウンロードしてください。

推奨環境

- (必須環境に加え下記の性能を持つパソコンに接続する事でより快適に動作します)
- CPU: intel 社第3世代Core iシリーズ以降 (Core i5/i7)
- エンコード支援無しの場合: 標準クロック3.3GHz以上で動作する機種
- QuickSyncVideoありの場合: 標準クロック2.5GHz以上で動作するGPUコア内蔵機種
- NVENCありの場合: 標準クロック2.5GHz以上で動作する機種
- ※3の場合は標準クロック3.3GHz以上でエンコード支援機能の利用を推奨
- チップセット: intel社純正チップセットでintel Quick Sync Videoに対応した機種
- メインメモリー: DDR3 SDRAM 8Gbyte以上 (DDR3-1600 [PC3-12800])
- ストレージ: シリアルATA3 (SATA600 [6Gbps]) で録画用ハードディスクに録画に必要な空き容量があること (ハードディスクの回転速度は7,200rpm以上推奨)
- ビデオ機能: intel Quick Sync Video が使用可能であること

- 推奨環境は1080p (60p) 映像を平均的に59fps以上で快適にキャプチャーできるものです。また、この環境は、付属のコーデックとアプリケーションを使用し、H.264形式での録画を前提とした物です。他のコーデックやアプリケーションを使用した場合や本機を複数枚使用し場合は、上記より高いパフォーマンスを必要とする場合があります。
- ※非圧縮のAVI形式で録画を行う場合は、パソコンに関する詳しい知識が必要です。また、パソコンに録画専用の高速なSSDドライブ (ストライピング推奨) が必要で、なお、推奨環境やストライピングを使用しても、転送データ量が膨大であるため高解像度の映像は安定して録画できない場合があります。

●GPUによるエンコード支援機能に関して

- ※intel Quick Sync Video機能はH.264形式での録画のみ使用可能です。
- ※intel Quick Sync Video機能はintel社のCPU (第2世代以降のCore iプロセッサ) をご利用時でチップセットがintel Quick Sync Video機能に対応している場合にのみご利用いただけます。nVIDIA社やAMD社のGPUを内蔵したパソコンではご利用できません。
- ※LucentLogix社のVirtuには対応していません。
- ※Xeon CPUやXeon Phiチップセットおよびサーバー向けチップセットではintel Quick Sync Video機能に未対応です。
- ※intel社のGPUでも、GPU機能を持たない機種ではintel Quick Sync Videoを使用できません。
- ※intel Quick Sync Video機能対応のチップセットの情報はintel社のWebページにてご確認ください。
- ※nVIDIA NVENC使用時は、nVIDIA社のKeplerまたはMaxwellが以降のGPUが必要です。なお録画時のfpsはGPU性能に依存します。
- ※nVIDIA CUDAはGPUの世代により処理能力が低下するため廃止されているためサポートを終了しました。NVENCをご利用の際は、nVIDIA NVENCをご利用の際は、nVIDIA社の最新のドライバーを使用してください。

製品流通に関するお問い合わせ先

発売元: 株式会社 電波新聞社
〒141-8715 東京都品川区東五反田1-11-15
TEL 03-3445-8201 (販売部・ダイヤルイン)
東京本社 03-3445-6111 西部本社 092-431-7411
大阪本社 06-6203-3361 名古屋支局 052-261-4541
広島支局 082-228-5518

製品内容・修理に関するお問い合わせ先

企画・開発: マイコンソフト株式会社
〒541-0041 大阪府中央区北浜3丁目2番25号
京阪淀橋ビル6階 電波新聞社・大阪本社内
TEL 06-6203-2827
WebページURL <http://www.micomsoft.co.jp/>
Rev.2016 XCAPTURE-1 N